

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 3 月 25 日

事業名称		街路灯新設事業費 [街路灯新設事業]								
予算科目	款 8	土木費	項 2	道路橋りょう費	目 2	道路新設改良費	事業番号	4		
事業の種別		<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)								
担当部署・課長名		土木		課		土木		係	課長名	寺島由紀夫
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	4 - 6		
【施策名】 防災・防犯体制の推進							総合計画書 (ページ)	93		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 空堀川沿線歩道(管理用通路)の歩行者			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) →計画設置本数(累計)						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 歩行者の安全対策と防犯対策を図る。			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) →実績設置本数(累計)						
	③ そのために何をしましたか。 街路灯の設置			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) →実績設置本数(累計) 120本						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標			
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標		
	対象指標	①の数値	本	132	132	132				
	成果指標	②の数値	本	112	117	120				
	目 標	②の目標値								
		目標値設定の考え方								
活動指標		③の数値	本	5	5	3				
3 経費	事業費(実績)		円	4,266,000	4,622,400	3,286,800	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
	財源	一般財源	円	4,266,000	4,622,400	3,286,800				
		特定財源	円	0	0	0				
	(うち受益者負担)		円	0	0	0				
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)		人	0.3	0.3				0.3
		所要人数(再任用)		人	0.0	0.0				0.0
		職員人件費(再任用以外)		円	2,475,900	2,473,200				2,493,000
職員人件費(再任用)		円	0	0	0					
事業費+人件費		円	6,741,900	7,095,600	5,779,800					
4 環境変化等	(1) 開始年度		平成18年度							
	(2) 環境の変化		東京都の空堀川整備工事により、管理用通路が整備され、市民から遊歩道として街路灯を設置してほしいとの要望があり、平成18年度から設置している。							

事業名称	街路灯新設事業費 [街路灯新設事業]				
担当部署・課長名	土木	課	土木	係	課長名 寺島由紀夫

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
	空堀川整備後の管理用通路に街路灯が設置されていない箇所があり、早期設置の要望がある。	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）	
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点		
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）	
	占用関係等の東京都との調整ごとが多く時間がかかってしまうため、東京都の河川整備後、すみやかに街路灯を設置することが難しい。	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。	
	東京都と密に連絡を取り合い、協議等を行った。	
(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）		
今後も密に連絡を取り、継続的に設置を進めたい。		
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）	
施策名： 防災・防犯体制の推進		
<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）		
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）	
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	
	【取組内容】 期間に余裕を持って東京都との調整を行い、河川整備後、すみやかに街路灯の設置を行う。	
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等		
街路灯の設置が必要な箇所の把握。		